



# 農大

## 2023 1月号

徳島県立農林水産  
総合技術支援センター  
農業大学校新聞

### 新年あけましておめでとうございます

1月10日から後期が再開しました。後期後半は2年生の卒論提出やプロジェクト成果発表会、1年生も1回目の体験学習やプロジェクト計画発表会などがあり、学習活動に一層気が引き締まる期間となります。

### 進路研修

#### 「ようこそ先輩！」

1月17日、1年生が希望する進路先（法人就職、独立自農、大学進学、公務員受験）に合わせ、県内で活躍する農大OBの方々を招聘し、進路研修を実施しました。

法人就職している「株カネイファーム」加戸先輩や「こうのとり農産合同会社」岡本先輩、「れんこん農家」上野先輩、愛媛大学へ編入した向先輩、公務員となった野口先輩から、就職・進学してのやりがいや苦労したこと、農大での思い出などを語っていただきました。

先輩からは「仕事はつらいことが多いが、自分なりのやりがいを見つけ、ポジティブに目標達成を行うことが

大切。」「農大で取得した大型特殊免許や土壤医資格等は大変に役立っているので、学生の内に

どんどん挑戦してほしい。」とのアドバイスを頂きました。

これらの先輩からのアドバイスも今後の就職活動等の進路決定に是非役立ててほしいと思います。



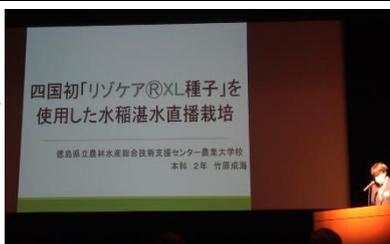
### 中国四国ブロックプロジェクト発表会

1月18日香川県で中国四国各県の各農業大学校から選抜された学生がプロジェクト学習の発表会を実施しました。

徳島農大からは校内の中間発表会を経て選出された農業生産技術コースの2名（竹原成海君「リゾケアエクスセル種子を用いた水稲直播栽培」、長谷川新君「レンコンの施肥管理」）が研究成果とこれからの展望を発表しました。

同発表会には1年生の希望者5名

も聴衆として参加。各県代表のハイレベルな発表を聞き、これから本格的に始動する自らのプロジェクトのイメージを膨らませています。



### 上勝町「いろいろり」視察研修

1月19日、1年生が上勝町「いろいろり」へ地域ぐるみの6次産業化の取組やICTの活用について視察へ行きました。最初に、農大OB横石社長から「いろいろり」の取り組みの話を伺いました。社長からは「農産物の付加価値を高めることが大切。自社商品について、食べ方や機能性、利便性などの付加価値について徹底的に研究してほしい。」とアドバイスを頂きました。その後、生産者との交流や、JA選果場、いろいろり山での生産現場の見学を行いました。高齢者がタブレットを使いこなし、毎日ネット上で発注を取るなど、ICTの活用についても学び、大変充実した研修となりました。

### 農業・6次産業体験学習

1年生にとって初めてとなる農業・6次産業体験学習が1月23日に始まりました。

同学習は、計4週間を4回に分けて行われ、県内の農家や農業法人、食品加工事業所などで職場体験を行います。農業や6次産業についての理解を深めます。

